

一般社団法人
育ちとつながりの家ちとせ
京都府亀岡市千歳町国分 51

2020 年度事業報告書

(2020 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日)

2021 年度事業計画書

(2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日)

2020 年度事業報告書

1. 2020 年度事業の成果

2019 年度は、休日イベントを行う等をして、亀岡市内での認知をあげるために広告的活動もしながら、安定した利用者の確保のために PR 活動も行っていった。暴言暴力のある子どもで、怒りを顕わにし新しい場所に溶け込むことが難しい子どもの支援を本格的に始めた年度であり試行錯誤を続けてきたが、一ケースずつ対応を重ねているうちに必要な支援がより明確に見えてくると同時に、論理に間違いはないと確信できた年度でもあった。

2020 年度は、インターネットを通じて、口コミで、花ノ木医療センターのドクターからの推薦で、学校スクールカウンセラーからの推薦で、と大きな広告を打たなくても、一定数の問い合わせや利用者が見込めるようになった。ただ、コロナ対策で閉所した時期もあり、利用料に関しては予定していた収入が入らなかったが、辞める利用者もほとんどないことから、安定して登録者は 30 名前後をキープすることができた。利用者に関しては、より困りの強いお子さんからの問い合わせが多くなり、引きこもっているお子さんと親御さんを丸ごと引き受けフォローし、親子関係の修復や、家庭内での活動量を増やしたり、実際にスクールにまで出て来れるようになるまで支援した。また、触法少年の支援も行っており、適切な行政機関につないだり、医療機関につないだりということも支援した。地域差はあるが、学校との連携体制も強くなり、直接のやり取りが可能になった学校や、スクール出席が学校出席にカウントされる学校増えた。不登校や行き渋りなどの困りのお子さんに関しては、ちとせの軸のある対応が浸透していることもあり、大きなめ事もなく安定して活動し、療育的関わりにより大きく行動や情動の改善がみられる子が増えていった。就学前のお子さんのフォローとして、急遽プレスクール事業も実施し、小学校入学に自信をもって挑める子を育成できた。

【本体事業】

① 多様な学びプロジェクト 止まり木@ちとせ	：のべ	82 名
② フリースクールコース	：のべ	369 名（登録者 5 名）
③ 療育的利用コース	：のべ	805 名（登録者 23 名）
④ 引きこもりサポートコース	：のべ	606 名（登録者 6 名）
⑤ 親子通園コース	：のべ	235 名（登録者 4 名）
合計	：のべ	2097 名（登録者 38 名）

【相談等支援活動】

① カウンセリング	：のべ	48 件
② 発達コンサルティング	：のべ	139 件
③ 訪問支援	：のべ	16 件
④ L I N E 相談	：のべ	13 件
⑤ 子ども L I N E 相談	：のべ	2 件
⑥ 電話相談	：なし	
合計	：のべ	218 件

【各種セッション】

- ① 個人セッション : のべ 142 名 (受講人数 12 名)
- ② キミの応援団プロジェクト (子ども・大人) : のべ 50 名 (受講人数 11 名)
- ③ 集団セッション : 受講人数 11 名 (開催回数 10 回)
- ④ セッションコンサルティング : のべ 26 名 (受講人数 4 名)
- ⑤ 関わり方トレーニング集中 : のべ 23 名 (受講人数 15 名)

合計 : のべ 252 名

【講座その他】

- ① ペアレントトレーニング講座 : のべ 278 名 (開催回数 16 回)
- ② プレスクール講座 : のべ 16 名 (受講人数 4 名、開催回数 4 回)

合計 : のべ 294 名

2. 事業の実施状況

本体事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者数	受益対象者 居住地
多様な学びプロジェクト 止まり木@ちとせ	・学校の活動の見学・体験 ・支援に繋がりたい方々に広く門戸を開くもの	2020年4月 ～2021年3月 月の月火木金	千歳町 東別院町 日吉町 八木町	3名	亀岡市 美山町 園部町 京丹波町 大阪市 京都市
フリースクールコース	不登校・行き渋り等の子ども達が、遊び・作業・コミュニケーション・学習など様々な活動を通して、社会で生きる土台を作る	2020年4月 ～2021年3月 月の月火木金	千歳町 東別院町 日吉町 八木町 大阪府枚方市	3名	亀岡市 美山町 園部町 京丹波町 大阪市 京都市
療育的利用コース	学校と併用しながら、発達課題にアプローチする療育的関わりを通し、生きづらさを和らげていく	2020年4月 ～2021年3月 月の月火木金	千歳町 東別院町 日吉町 八木町 大阪府枚方市	3名	亀岡市 美山町 園部町 京丹波町 京都市
引きこもりサポートコース	社会での居場所がみつけない、人と交流が難しいなどにお困りの人が、日中に活動できる場所・活動を保障し、スクール生や療育的	2020年4月 ～2021年3月 月の月火木	千歳町 東別院町 日吉町	3名	亀岡市 美山町 園部町

	利用コース生と共に活動することで外で活動する意欲を持つ	金	八木町 大阪府枚方市		京都市
親子通園コース	発達課題を持つ就学前のお子さんが親子で通い、小学校入学後の集団生活を見越して、社会性を養う	2020年4月 ～2021年3月 の月火木金	千歳町 東別院町 日吉町 八木町 大阪府枚方市	3名	亀岡市 美山町 園部町 京都市

相談等支援活動

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者数	受益対象者 居住地
カウンセリング	お子さんの困りやつまづきを整理し、関わり方の方向性を親御さんと一緒に考えるもの	2020年4月 ～2021年3月 の月火木金	千歳町	1名	亀岡市 美山町 園部町 京丹波町 大阪市 京都市
発達コンサルティング	お子さんの発達や特性を分析します。 応用行動分析により困り感に対する課題提示 レクチャーするもの	2020年4月 ～2021年3月 の月火木金	千歳町	1名	亀岡市 美山町 園部町 京丹波町 大阪市 京都市
訪問支援	家庭での生活支援・引きこもりがちな方との 関係作り、対面での学校連携など	2020年4月 ～2021年3月 の月火木金	千歳町	1名	亀岡市 美山町 園部町 京丹波町 大阪市 京都市
LINE相談	問題解決に向かって、やり取りしながら細かく行動の仕方をレクチャーし、結果につなげるもの	2020年4月 ～2021年3月 の月火木金	千歳町	1名	亀岡市 美山町 園部町 京丹波町 大阪市 京都市

子ども LINE 相談	お子さんとの関係作りや悩み相談など一日単位で利用できるサービス	2020年4月 ～2021年3月 月の月火木金	千歳町	1名	亀岡市 美山町 園部町 京丹波町 大阪市 京都市
電話相談	連絡・相談・緊急事態の対応を聞きたい時、親御さんの気持ちを聞いてほしい時にご利用いただけるもの	2020年4月 ～2021年3月 月の月火木金	千歳町	1名	亀岡市 美山町 園部町 京丹波町 大阪市 京都市

各種セッション

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者数	受益対象者 居住地
個人セッション	発達課題のあるお子さんのマンツーマンレッスン ・遊びを使ったコミュニケーション ・遊びを使った社会性向上 ・身体のワーク ・認知トレーニング ・学習 等	2020年4月 ～2021年3月 月の火木曜日	千歳町	3名	亀岡市 美山町 園部町 京丹波町 大阪市 京都市
キミの応援団プロジェクト	思春期以降のお子さん、または大人の、課題に対する対話型プロジェクト	2020年4月 ～2021年3月 月の月火木金	千歳町	1名	亀岡市 美山町 園部町 京丹波町 大阪市 京都市
集団セッション	発達課題のあるお子さんの集団(5名～10名)での遊び活動による、社会性・コミュニケーション・SST課題を取り扱ったセッション	2020年4月 ～2021年3月 月の第3水曜日	千歳町	3名	亀岡市 美山町 園部町 京丹波町 大阪市 京都市
セッションコンサルティング	親子での遊びや初期学習課題等のやり方をデモしながら直接レクチャーするもの	2020年4月 ～2021年3	千歳町	1名	亀岡市 美山町

		月の月火木 金			園部町 京丹波町 大阪市 京都市
関わり方トレーニング集中	親子の困った場面を使い、スーパーバイザーのデモ、親御さんの反復練習をし、確実に行動修正するもの	2020年4月 ～2021年3 月の月曜日	千歳町	3名	亀岡市 美山町 園部町 京丹波町 大阪市 京都市

講座その他

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者数	受益対象者 居住地
ペアレントトレーニング講座	応用行動分析を用いて、発達障害のあるお子さんへの関わり方を学ぶ講座	2020年4月 ～2021年3 月の火金曜日	千歳町	3名	亀岡市 美山町 園部町 京丹波町 大阪市 京都市
プレスクール講座	小学校入学前のお子さんに、小学校での生活を疑似体験してもらい、準備する 集団の中で、一斉指示を聞いて行動することができない現小学生に、指示を聞いて自信を持って行動に移すことを支援する	2021年1月 ～2021年3 月の土曜日	千歳町	3名	亀岡市 美山町 園部町 京丹波町 大阪市 京都市

3. 助成金に関する報告

- ・2020年度 京都府「引きこもり状態にある者のための社会参加支援事業補助金」100万円
- ・2020年度 京都府地域交響プロジェクト交付金 100万円
- ・2020年度 京都府休業要請対象者支援給付金 20万円

2021 年度事業計画書

1. 事業の方向性

2020 年度を振り返り、引きこもり・不登校・行き渋り・育てにくさを持つお子さん＝お子さんが困っているということ、また何か発達の特徴を持っているのではないかということ、に関して、直接の窓口である親御さんにとっては「ただ学校に行かないだけなんですけど」という認識でしかなく、実際に支援をしていく対象であるということに腹落ちされることが困難であった。

2021 年度は、初期のカウンセリングでは、ただ聞き取るだけでなく、具体的な特性や困り行動などを知るためのツールとして、カウンセリング用の聞き取りアンケートフォームを作成し、それを聞き取り記入したのち親御さんに「見える」状態にして提示し、「何か手立てを打っていきましょう」という意識を持っていただくようにしていく。また、2020 年度の親御さんの理解度への課題を解消すべく、「動画講座の制作と販売」を行うこととし、第一弾として「困りのある子どもたちの実態&たかまみーメソッドとは？」を4月より販売開始する。第2弾~第5弾までも企画できており、順次制作していく予定である。

よって、カウンセリングアンケートフォームからの意識付け→動画講座①の受講→関わり方トレーニング集中講座→発達コンサルティング の順に段階を踏んでいくことで、多くの親御さんは腹落ちをしていかれ、実際にご家庭内での関わり方を修正しお子さんに向き合い始めることができる、というルートを確立していく年としていく。

スーパーバイザーによる指導者育成に関しては成果をあげてきており、スーパーバイザーが居なくても活動に一定の支援の質を保てる状態となったことから、より利用者のニーズに応じていくことも進めていく。また、ボランティアスタッフを3名登録し、一日1名は常駐してもらえる体制も整え、活動の幅も広げていく。各種セッションのニーズも高まっており、キャパシティ以上のお申し込みがでてきていることから、できるだけご希望に応じて支援できる体制を整えようと枠を拡大する。少人数で上手に関われないお子さんへのニーズの高まりも踏まえ、小集団セッションという新しいセッションもスタートする。当法人の方針として、法人と家庭とで同じ関わりを持つために各種相談事業を大きな軸として設けている。カウンセリング、発達コンサルティング、関わり方トレーニング、キミの応援団プロジェクト（大人・子ども）をうまく連携させて、其々にぴったりのサービスを組み合わせることも加速していく。行政、医療機関、学校、その他民間団体とも、必要があれば情報の提供などを行っていく体制も強化し、より「困っている親子を確実に支援する」ことを加速させていく。当法人は、活動の社会的意義を内外より推していただけるように徐々になってきており、さらに信頼度の増す団体となり社会の役に立てるように進化していく年度とする。

2. 事業の実施に関する事項

カテゴリ	事業内容	実施日時	実施場所	従事者数	受益対象者	支出見込
本体事業	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な学びプロジェクト 止まり木@ちとせ ・フリースクールコース ・療育的利用コース ・引きこもりサポートコース ・親子通園コース 	2021年4月 ～2022年3月 月の月火木金	千歳町 日吉町 京都市	3	亀岡市 美山町 園部町 京丹波市 大阪市 京都市	
相談等支援活動	<ul style="list-style-type: none"> ・カウンセリング ・発達コンサルティング ・訪問支援 ・LINE相談 ・子どもLINE相談 ・電話相談 	2021年4月 ～2022年3月 月の月火木金	千歳町 オンライン	1 1 1 1 1 1	亀岡市 美山町 園部町 京丹波市 大阪市 京都市	
各種セッション	<ul style="list-style-type: none"> ・個人セッション ・キミの応援団プロジェクト ・集団セッション ・<u>小集団セッション</u> ・セッションコンサルティング ・関わり方トレーニング集中 ・ハンドメイド 	2021年4月 ～2022年3月 月の月火木金 ※集団のみ 第2(水)	千歳町 亀岡市	3 1 3 3 1 3 1	亀岡市 美山町 園部町 京丹波市 大阪市 京都市	
講座その他	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>ペアレントトレーニング勉強会</u> ・<u>動画講座</u> 	ペア第4(月) 通年	千歳町 オンライン DVD・テキスト	3 2	亀岡市 美山町 園部町 京丹波市 大阪市 京都市	

※下線の事業は2021年度新規事業

3. 2021 年度活動予算書

一般社団法人育ちとつながりの家ちとせ		活動予算書	
		【税込み】(単位:円)	
		令和3年4月1日	～ 令和4年3月31日
		(単位:円)	
科 目		金 額	
I 収入の部			
	受取助成金	17,163,700	
	運営協力金(事業)	9,945,500	
	経常収益 計		27,109,200
II 支出の部			
1 事業費			
	(1) 人件費		
	給料手当(事)	10,880,000	
	人件費 計	10,880,000	
	(2) その他経費		
	諸謝金(事)	4,734,960	
	印刷製本費(事)	100,000	
	旅費交通費(事)	590,240	
	通信運搬費(事)	100,000	
	消耗品費(事)	1,180,040	
	備品	800,000	
	修繕改修費	5,000,000	
	水道光熱費(事)	191,300	
	地代家賃(事)	720,000	
	賃借料(事)	500,000	
	保険料(事)	58,150	
	研修費(事)	300,000	
	諸会費(事)	50,000	
	無料事業補填	1,350,000	
	その他経費 計	15,674,690	
	事業費 計		26,554,690
2 管理費			
	委託費	400,000	
	管理費 計	400,000	
	管理費 計		400,000
	経費費用 計		26,954,690
	当期経常増減額		154,510
3 経常外費用			
	税引前当期正味財産増減額		154,510
	法人税、住民税及び事業税		80,000
	当期正味財産増減額		74,510
	前期繰越正味財産額		5,375,037
	次期繰越正味財産額		5,449,547